

令和7年度世田谷区立富士中学校 第1学年 社会科学習指導計画（歴史）

月	単元・項目（時間）	学習内容	評価のポイント
1学 期	4月 歴史的分野 第1章 歴史へのとびら(5) 地域の歴史(2)	・歴史の見方・考え方 ・テーマを決めて調べる	・今まで小学校で学んできた歴史を復習し、大まかな時代区分や、重要な人物について理解している。 自分なりにテーマを決め、調べをまとめる際も、自分なりの言葉で表現し、相手に伝えることができる。
	5月 第2章 古代までの日本 1世界の古代文明と宗教の おこり(5)	・古代文明と宗教 ・人類の進化 ・古代文明 ・中国 ・ギリシャ・ローマ	・人類の誕生と進化の過程、人々の生活の変化を理解している。 ・古代文明の共通点と、各文明の特徴を考察し、表現することができる。 ・古代中国文明が日本に与えた影響を理解している。 ・古代ギリシア、ローマと現代の制度との共通点を理解している。
	6月 2日本列島の誕生と大陸の 交流(5)	・旧石器時代 ・縄文時代 ・弥生時代	・各時代の特徴と違い。進化の過程を理解し、自分なりにまとめ、 違いを表現することができる。 ・中国との日本との各時代の関係性を理解している。
	7月 3古代国家の歩みと 東アジア世界(4)	・古墳時代 ・飛鳥時代	・日本国内が初めて統一された過程と、その影響を理解している。 ・大和政権が朝鮮半島に与えた影響を理解している。
2学 期	9月 3古代国家の歩みと 東アジア世界(4)	・律令国家 ・平安時代 ・古代のまとめ	・中国からもたらされた制度を日本でどのように実行していったのかを 理解している。 ・平安時代になり、日本の政治制度や文化がどのように変化したのかを理解し、 自分なりの言葉でまとめ、表現することができる。
	10月 第3章中世の日本 1武士の政権の誕生(4)	・武士の成長 ・院政 ・平氏政権	・武士の成長がもたらした影響を考察し、表現することができる。 ・源平の争いに着目し、その経過を理解している。 ・平氏の政治の特色を、摂関政治との共通点に着目して考察し、表現している。
3学 期	11月 2ユーラシアの動きと武士の 政治の展開(4)	・鎌倉幕府 ・モンゴル	・鎌倉時代の農業技術の発展と、工業の発達による生活の向上について 理解している。 ・鎌倉時代の武士や庶民の生活について、地頭による荘園の支配や 定期市などの産業の発達と関連付けて考察し表現している。 ・モンゴル帝国が世界に与えた影響と、日本との関連性について理解している。
	12月 2ユーラシアの動きと武士の 政治の展開(4)	・南北朝時代 ・東アジア	・守護に新たな権限が与えられて成長したことと、その政治影響について、 理解している。 ・日明貿易と、琉球、蝦夷の動きなど東アジアの人々との交流や結びつきを 理解している。
	1月 2ユーラシアの動きと武士の 政治の展開(4)	・産業の発展 ・応仁の乱	・応仁の乱による社会の変化について、分国法や城下町などを これまでの支配の在り方との違いについて考察し、表現している。
3学 期	2月 2ユーラシアの動きと武士の 政治の展開(5)	・戦国時代 ・室町文化	・武家文化と公家文化の融合など、室町時代の文化の特色を捉えている。 ・戦乱が広がっていく理由を、産業の発達と関連付けて考察し、 表現している。
	3月 2ユーラシアの動きと武士の 政治の展開(4)	・中世を振り返る	・中世の日本ではどのような勢力や対立が起こったかを理解している。 ・中世日本と、東アジアとの関係を把握し、多角的に考察し、 表現している。

令和7年度世田谷区立富士中学校 第1学年 社会科学習指導計画（地理）

月	単元・項目（時間）	学習内容	評価のポイント
1学 期	4月 地理的分野 第1部 世界と日本の地域構成 1編 1章 世界の姿(5)	・地球の姿 ・世界のいろいろな国の特徴 ・緯度と経度 ・地球儀と世界地図の違い	・世界の6つの州と主な国々の位置と名称や、緯度と経度の仕組みを理解している。 ・地図帳のさくいんや統計資料を活用している。 ・国名や国旗、国境線の特色から、その国の歴史や文化について考察している。 ・さまざまな種類の世界地図の特徴を考察している。
	5月 1編 2章 日本の姿(5)	・日本の位置 ・時差 ・日本の領域 ・都道府県と県庁所在地	・世界の中での日本の位置を理解している。 ・日本と各地との時差を計算し時刻を求めることができる。 ・日本の領域と領土をめぐる問題をりかいしている。 ・日本の都道府県について理解している。
	6月 第2部 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境(5)	・世界のさまざまな生活と環境 ・気候 寒帯・冷帯・温帯・乾燥帯 熱帯・高山気候	・世界にはさまざまな自然環境の地域があることを理解している。 ・各地域の生活の特徴、また日本との違いと共に点について、写真や、 雨温図などから読み取り、表現している。
	7月 第1章 人々の生活と環境(5)	・宗教	・世界の主な宗教の分布と、キリスト教、イスラム教、仏教の特徴を理解している。 ・世界の宗教とその地域の生活との関連を多面的多角的に考察している。
2学 期	9月 第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州(8)	・自然環境 ・地域の特色 ・経済発展	・多様な自然環境や文化、産業がみられるアジア州について、地域ごとに その特色を理解している。 ・アジア州の国々が、急激に経済発展している理由を、人口増加や他地域 との結びつきなどに着目し、多面的多角的に考察している。
	10月 第2章 世界の諸地域 第2節 ヨーロッパ州(6)	・自然環境 ・文化 ・EU	・ヨーロッパ州の地域的特色について、自然環境、文化、産業の特色を 理解している。 ・EU統合の背景と課題、人々の生活に与える影響などについて、考察している。
	11月 第2章 世界の諸地域 第3節 アフリカ州(5)	・自然環境 ・産業 ・課題	・アフリカ州の人々の生活や産業の特色を、歴史的背景を踏まえて理解している。 ・輸出品が特定の農産物や鉱山資源に偏るようになった原因を追究し、 その問題点を多面的多角的に考察し、表現している。
	12月 第2章 世界の諸地域 第4節 北アメリカ州(6)	・自然環境 ・多様な民族・文化 ・産業	・北アメリカ州の地域的特色を理解している。 ・民族の多様性や、広大な国土を利用した農業、変化し続ける工業について理解している。 ・世界に影響を与える北アメリカ州の産業や文化について、理解している。
3学 期	1月 第2章 世界の諸地域 第5節 南アメリカ州(6)	・自然環境 ・多様な民族・文化 ・産業 ・開発と環境保全	・南アメリカ州の地域的特色を理解している。 ・多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた南アメリカ州の 経済成長について理解している。 ・発展の一方で経済格差や環境破壊などの問題が生じていることについて多面的多角的に考察している。
	2月 第2章 世界の諸地域 第6節 オセアニア州(5)	・自然環境 ・移民の歴史、多文化社会 ・産業	・オセアニア州の自然環境の特色と植民地支配されていた歴史を理解している。 ・多文化社会による移民と先住民との共生について理解している。 ・自然環境と結びつく産業について理解している。
	3月 第2章 世界の諸地域 学習を振り返ろう	・地球的課題	・世界の各州で見られる地球的課題について理解している。 ・地球的課題について、諸資料を活用し、多面的多角的に考察している。

令和7年度世田谷区立富士中学校 第2学年 社会科学習指導計画

月	単元・項目(時間)	学習内容	評価のポイント
1学 期	4月 歴史的分野 4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人の出会いと全国統一(8)	・ルネサンス ・大航海時代 ・天下統一	・ルネサンスが大航海時代に与えた影響を理解している。 ・大航海時代が世界に与えた影響を理解している。 ・主要人物が天下統一に向けて行った事業を理解している。
	5月 2節 江戸幕府の成立と対外政策(5)	・身分制度 ・鎖国 ・武断政治	・江戸時代、幕府がどのように大名などを支配していたかを理解している。 ・幕府の対外政策の方針がどのように変化していったか、理解している。 ・江戸幕府が、どのように庶民を支配していたか、理解している。
	6月 地理的分野 3編1章 地域調査の手法(6)	・産業の発達、三都の繁栄 ・江戸の三大改革 ・江戸時代の文化 ・外国船出現 ・地域調査の手法	・各地の特産物が見られるようになった理由を産業の発展と関連して考察している。 ・江戸時代の三大改革を行った人物と、各改革の特徴を理解している。 ・元禄文化、化政文化の特色について理解している。 ・幕府や諸藩がそれぞれの危機にどのように対応したかを理解している。 ・地形図の基本的な読み取りができる。
	7月 3編2章 日本の地域的特色と地域区分(6)	・地形 ・気候 ・自然災害	・日本の地形の特色を山地、山脈、川、平地、海岸の分布や特色で海洋や山地などの特色を理解している。 ・日本の気候が6つの気候帯に大きく区分できる理由について、日本の山地・山脈の分布や細長い地形に着目し多面的多角的に考察している。 ・日本で発生する自然災害について、その原因となる自然現象や社会への影響について理解している。
	9月 3編2章 日本の地域的特色と地域区分(5)	・人口 ・資源・エネルギー ・産業 ・交通・通信	・人口ピラミッドの変化などの資料から少子高齢化の実態を資料を読み取り日本の課題を理解している。 ・日本の資源・エネルギーの利用の現状や発電方法に着目し、日本の課題について、多面的多角的に考察している。 ・日本の食料自給率が低下していること、産業の空洞化が起きていることを資料から読み取っている。 ・日本で輸送手段に違いが見られる原因を、多面的多角的に考察している。
	10月 3編3章 日本の諸地域(15)	・九州地方 ・中国・四国地方 ・近畿地方	・九州地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・九州地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・中国・四国地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・中国・四国地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・近畿地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・近畿地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	11月 3編3章 日本の諸地域(10)	・中部地方 ・関東地方	・中部地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・中部地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・関東地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・関東地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
2学 期	12月 3編3章 日本の諸地域(10)	・東北地方 ・北海道地方	・東北地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・東北地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・北海道地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・北海道地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	1月 3編4章 地域の在り方(5) 歴史的分野 5章 開国と近代日本の歩み 1節 欧米における近代化の進展(6)	・地域の未来 ・市民革命 ・産業革命 ・ヨーロッパのアジア進出	・身近な地域の課題をSDGsのゴールと関連付けている ・欧米諸国が近代社会を成立させ、アジアに進出したことを理解している ・欧米における近代社会の成立について、近代の社会の変化の様子を多面的多角的に考察し、表現している。
	2月 2節 欧米の進出と日本の開国(4)	・ペリー来航 ・通商条約 ・幕末 ・薩長同盟 ・大政奉還	・開国とその影響などを基に、人々の生活が大きく変化し、江戸幕府が滅亡したことを理解している。 ・アジア諸国の動き、江戸幕府の滅亡について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察している。
	3月 3節 明治維新(9)	・明治維新の三大改革 ・富国強兵と文明開化 ・領土 ・自由民権運動 ・立憲制国家	・富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって、近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。 ・近代社会の変化の様子を多面的多角的に考察し、表現している。

令和7年度世田谷区立富士中学校 第3学年 社会科学習指導計画

月	単元・項目(時間)	学習内容	評価のポイント
1学 期	4月 【歴史的分野】 第5章 開国と近代日本の歩み 第6章 二度の世界大戦と日本 1第一次世界大戦と日本(7)	・第一次世界大戦 ・ロシア革命 ・国際連盟	・日本の近代化を世界史的にとらえる。 ・第一次世界大戦の戦争をすることになった理由を 欧米諸国のアジア進出と関連付けて考察・表現している ・議会政治の始まり、国際関係、近代産業・文化を主体的に追及している
		2大正デモクラシーの時代(7)	・普通選挙運動
			・大正デモクラシーからファシズムに変化した事象を理解 ・大正デモクラシーからファシズムに変化した時代を多面的・多角的に 考察、表現している。
	6月 3世界恐慌と日本の 中国侵略(5) 4第二次世界大戦と日本(5)	・世界恐慌 ・満州事変 ・日中戦争 ファシズム ・日独伊三国同盟 ・欧州大戦 ・太平洋戦争	・第二次世界大戦と人類の惨禍について課題を主体的に追及、解決して ・世界恐慌の概要と欧米諸国との対応を各國ごとに理解している ・ファシズムの台頭について理解している ・日本はどのようにして戦争に突入したか、見通しを持って取り組む ・ファシズムの特徴を説明できる
		・戦後改革 ・GHQ	・戦後の改革、世界の動きで新しい日本の建設が進められたことを理解して ・新生日本の独立について説明できる
	9月 【公民的分野】 第4章 私たちの暮らしと経済 1消費生活と市場経済(6)	・消費生活 ・市場経済 ・企業・株式会社	・経済活動の定義について理解している ・市場経済、生産や金融などの仕組みや働きを理解している
		・労働問題	・役割と責任について多角的・多面的に考察し表現している。
		・金融 ・税金と予算、財政	・市場経済の課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている
3学 期	10月 3市場経済の仕組みと 金融(4) 4財政と国民の福祉(5)	・GDP	・GDP以外の豊かさの指標を考察している
		・国際連合 ・公害、環境問題 ・貧困	・国際協調の観点から協力が大切と理解している ・平和主義を基に、我が国の役割について多面的・多角的に考察している ・世界平和と人類の福祉の増大について課題に主体的に関わろうとしている
		・民族紛争	
	1月 3これからの地球社会と日本(6) 終章 よりよい社会を めざして(2)		・SDGsの理解を基に地球規模の課題を整理まとめている
	2月 3月		・地域主義で国際協力の体制、利点と課題を考察している